

# 人生の分かれ道

人生の「分かれ道」とは何か。

そのことを教えてくれる、  
一つのエピソードがあります。

ある男性が、海外出張のとき、  
自動車を運転していて、  
一瞬の不注意から、  
瀕死の重傷を負う事故に遭いました。

そして、運び込まれた現地の病院での大手術によって、  
その男性は、九死に一生を得たのですが、  
残念ながら、左足を切断する結果になってしまいました。

意識が回復し、左足を失ったことを知ったその男性は、  
一瞬のミスによって迎えた人生の明暗に、  
ひとり、病院のベッドの上で嘆き悲しんでいました。

しかし、そこに日本から駆けつけてきた、その男性の妻は、  
病室に入るなり、  
夫を抱きしめ、言ったそうです。

あなた、良かったわね。

命は助かったし、  
右足は残ったじゃない。

このエピソードは、我々に、  
大切なことを教えてくれます。

我々の人生の、本当の「分かれ道」は、どこにあるか。

それは、

どのような出来事が起こったかに、あるのではない。

起こってしまった出来事を、どう解釈するか。

その解釈にこそ、あるのです。